

【報道関係者各位】

ビッグデータ調査分析

2013 年 6 月 21 日



株式会社プラスアルファ・コンサルティング

<http://www.pa-consul.co.jp/>

「自民」「維新」ソーシャルならではの話題で盛り上がる ～「都議選」つぶやき分析第 2 弾～

株式会社プラスアルファ・コンサルティング（代表取締役：三室 克哉）は、ソーシャルリスニングツール「見える化エンジン」を使って、「東京都議会選挙」（6 月 23 日投開票）に関するツイッターのつぶやきの分析を行ないました。6 月 17 日に続いて今回 2 回目の都議選分析となります。

当社の新サービス「選挙向けソーシャルメディア分析サービス」の分析アウトプットを用いて、6 月 12 日から 8 日間のつぶやきの分析を行なった結果、告示後のつぶやき件数が、告示前と比べ 4 倍に急増したことが分かりました。

「小児病院廃止問題」など告示前と同様の話題がある一方で、新たな話題もありました。告示後の話題では、自民党や日本維新の会の特定のつぶやきが、ツイッター上で話題になっていたことが分かりました。このように、つぶやきを分析することで、メディアでは取り上げられない話題を発見・分析することが出来ると考えられます。

■ 分析概要

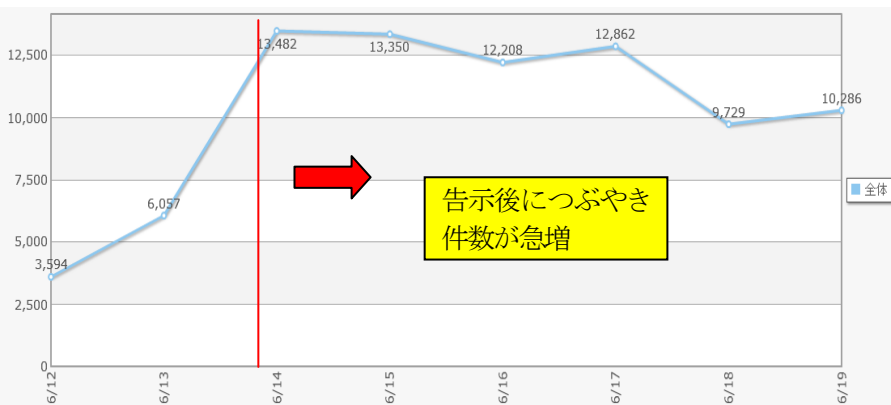
収集期間：2013 年 6 月 12 日～6 月 19 日（8 日間）

収集条件：「都議選、都議会議員選挙、都議、都議会」を含む全てのツイッターのつぶやき

データ件数：84,481 件

前回の都議選分析：http://www.pa-consul.co.jp/pdf/130617_togisen_PAC.pdf

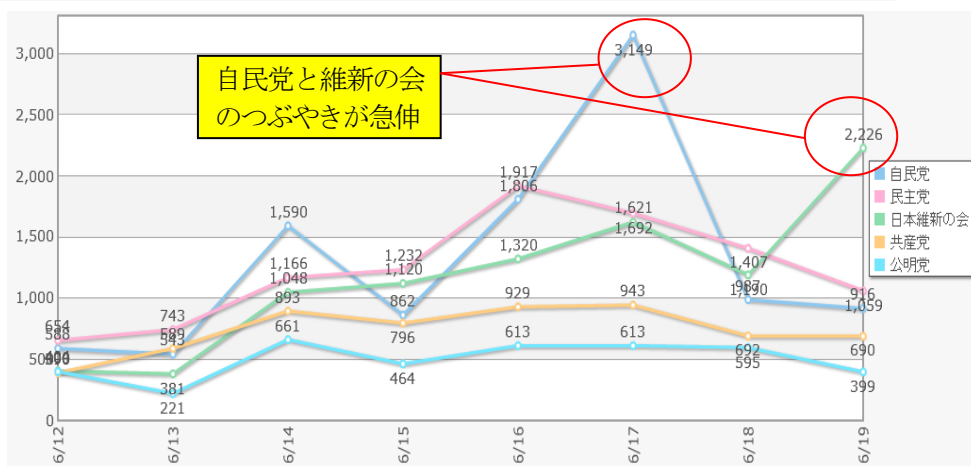
1. 基本分析：時系列変化



(1) 告示後につぶやき件数が 4 倍に

6 月 12 日からの「都議選」に関するつぶやきを分析した結果、【左図上】のようになりました。分析の結果、14 日の告示後につぶやき件数が急増していることが分かりました。

6 月 1 日から 11 日までの同様の分析では、つぶやき件数が 1 日あたり約 3,000 件だったのに対し、14 日の告示後のつぶやきは、1 日あたり約 12,000 件と、件数が告示前の 4 倍に伸びたことが分かりました。



(2) 自民党、日本維新の会に盛り上がり

次に政党別につぶやき件数の推移を見ると、【左図下】のようになりました。

分析の結果、6 月 17 日に自民党に関するつぶやきが 3,149 件と急増していることが分かりました。

また、6 月 19 日に日本維新の会に関するつぶやきが 2,226 件と急増していることが分かりました。

次の政党別話題分析で、自民党と日本維新の会が、なぜ 17 日と 19 日につぶやき件数が伸びたかを特定しました。

【ニュースリリース、製品に関するお問い合わせ先】

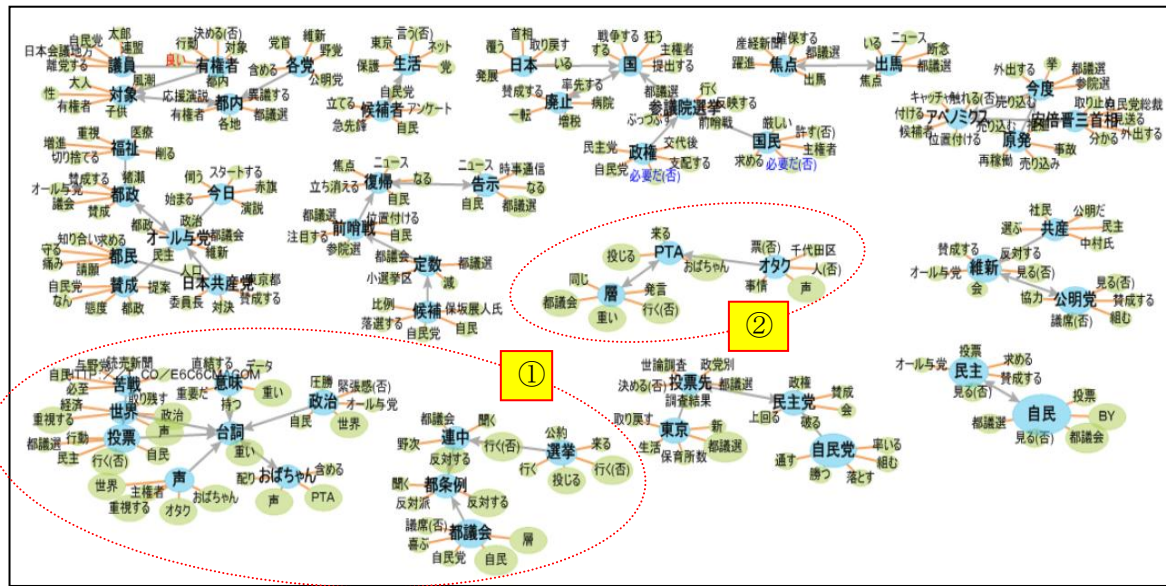
株式会社プラスアルファ・コンサルティング 見える化イノベーション推進部 担当：鈴木、山崎、坂、中野

TEL: 03-6432-4016 E-mail: info@pa-consul.co.jp

2. 詳細分析: 政党別・話題分析

次に各政党について、どのような話題がつぶやかれているかを、話題ごとに分類し分析しました。分析の結果、前回と同じ話題があった一方で、ツイッター上特有の新たに議論されている話題がいくつかあることが分かりました。

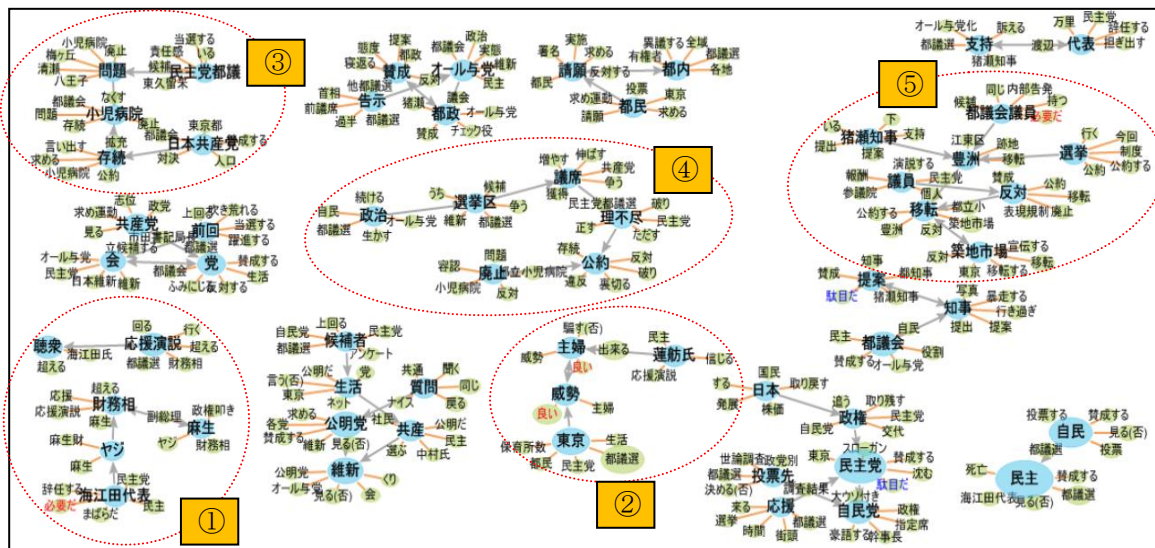
(1) 自民党 : 「オタクの声は相手にしない」発言が6月17日話題に



次の発言が、6月17日に自民党に関して多くつぶやかれていることが分かりました。

“投票に行かない100万のオタクの声よりも、選挙で1票を投じるPTAのおばちゃんの声の方が、重視されるのが政治の世界。『都条例に反対してる連中は選挙にも行かない層（by自民都議）』この台詞はある意味重い。”（話題①②）

(2) 民主党 : 「海江田代表・蓮舫氏による応援演説」が話題に

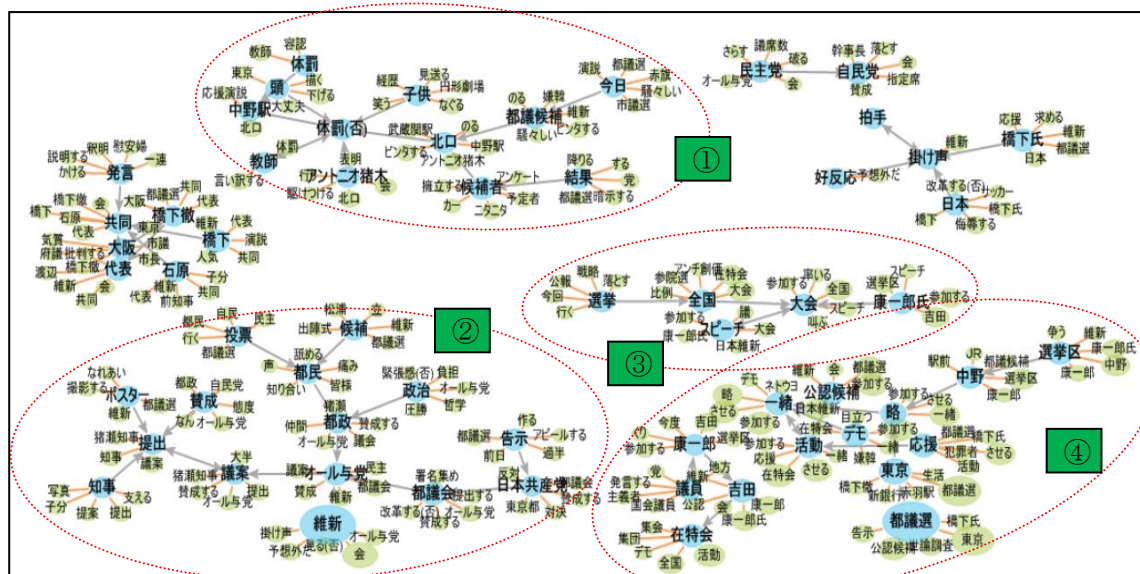


海江田代表の応援演説の聴衆が少なく、ヤジを浴びたという話題を麻生財務相の応援演説への人気と比較している話題

①、蓮舫氏の演説の聴衆50人が不足で、60代主婦が「威勢のいいこと言ったって、結局何もできなかったじゃない」という話題②が特徴的でした。

小児病院廃止反対など、民主党が公約を守っていないという話題③④⑤も特徴的でした。

(3) 日本維新の会: 「猪木氏ピンタ」、「選挙ポスターのキャッチコピー」候補者がヘイトスピーチ応援などが話題に



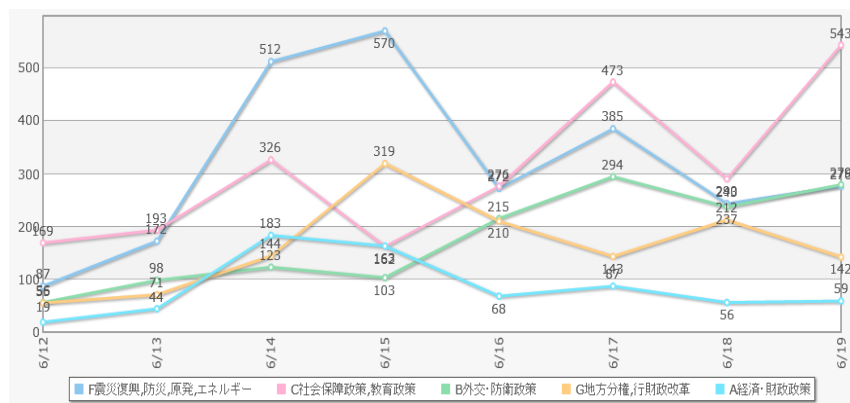
アントニオ猪木氏の応援演説の際のピンタを体罰と関連付けて語る話題①、ポスターのキャッチコピーで「維新か。なれあい」か」といいつつ都議会では与党だったことを批判する話題②、日本維新の会の候補が、ヘイトスピーチデモを応援していることを批判する話題③④がありました。

6月19日に維新のつぶやき件数が伸びた理由は、最後の話題が拡散した影響でした。

<補足資料>政策分析、年代・性別分析

都議選に関する話題を「経済・財政政策」「外交・防衛政策」「社会保障・教育政策」「震災復興・原発・防災・エネルギー政策」「地方分権・行政改革政策」の5つの政策分類で分析を行った結果、下図のようになりました。加えて、「見える化エンジン」のユーザープロフィール推定機能を用いて、ツイッターの発言者の年代、性別を推定し、分析しました。

政策別時系列

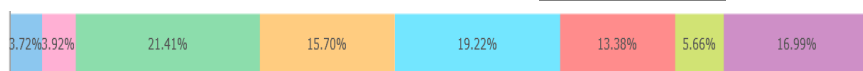


全体性別比

全体年代比

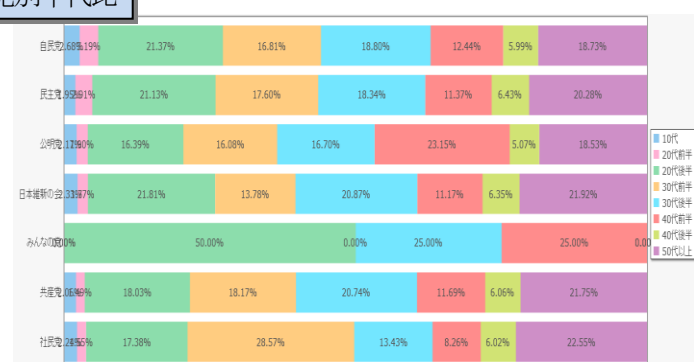
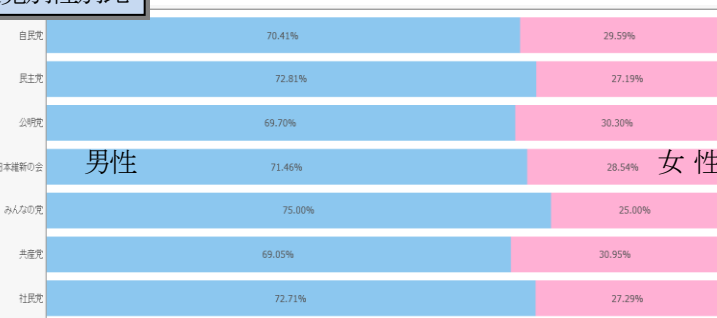
男性 (43,089件 68.25%)

女性 (20,043件 31.75%)



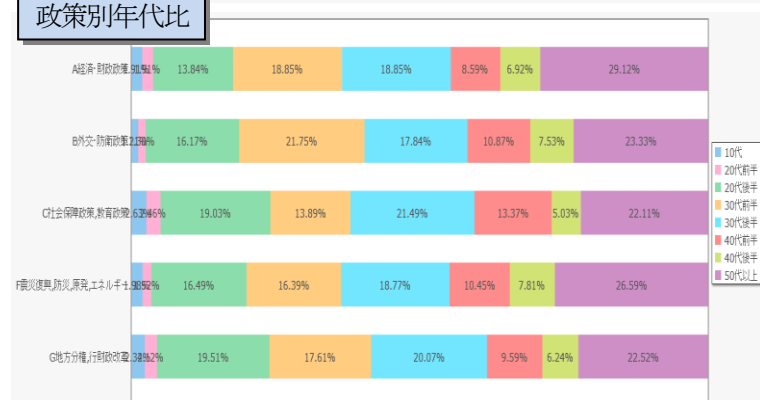
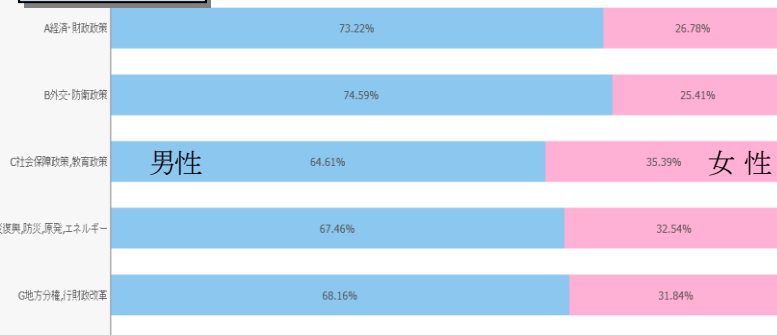
政党別性別比

政党別年代比



政策別性別比

政策別年代比



■「選挙向けソーシャルメディア分析サービス」について

「見える化エンジン」を活用した国民の声・有権者の声の収集・分析サービスで、ネット選挙時代の選挙戦略・政策立案・ネット世論分析に活用することができます。政党や政策についてのツイッターやフェイスブックなどのつぶやきを収集し、政党別・政策別・候補者に様々な分析したアウトプットレポートを選挙期間中は毎日 WEB 上で更新します。

■テキストマイニング『見える化エンジン』について

ソーシャルメディア上のクチコミやアンケートの分析、コールセンターへの問い合わせの活用において、大手の食品・飲料メーカーや家電メーカー、化粧品会社などの事業会社のほか、広告代理店、セールスプロモーション会社など およそ 650 社の企業が採用しています。

■株式会社プラスアルファ・コンサルティングについて

プラスアルファ・コンサルティング (<http://www.pa-consul.co.jp>) は、『見える化を基軸としたマーケティング S a a S 専門会社』として、2006 年の設立以来、顧客の声のように貴重であり、かつ膨大な量のテキスト情報を「見える化」し、気づきを与える力を持つ「テキストマイニング技術」を核とした「見える化ソリューション事業」を行っています。テキストマイニング技術を応用し、様々な情報を「見える化」することで、お客様のビジネスに+α（プラスアルファ）の価値を創造するための、ソフトウェアの開発・販売、コンサルティング、新規事業創出などを行っています。

【ニュースリリース、製品に関するお問い合わせ先】

株式会社プラスアルファ・コンサルティング 見える化イノベーション推進部 担当: 鈴木、山崎、坂、中野
TEL: 03-6432-4016 E-mail: info@pa-consul.co.jp